

令和 8 年度九州大学大学院法学府

修士課程入学試験問題（春季）

法社会学

1. 日本における裁判外紛争解決手続に関わる制度について、手続主体の区別、及びそれぞれの制度の沿革に言及しつつ、社会的意義及び課題を述べてください。
2. 日本における法専門職について、隣接法律専門職を含めた上で、その特質と課題を述べてください。また、司法制度改革が法専門職に与えた影響と現代的課題を論じてください。